●在宅勤務

自宅で勤務し、メールや電話、オンラインでの会議などを利用して仕事をこなします。勤務時間のすべてを在宅勤務に充てる方法や、週に2から3日だけ在宅勤務を行う方法などさまざまな体系を作ることができます。

●モバイルワーク：外出先や顧客先などで、パソコンやタブレット等モバイルデバイスを用いて仕事をこなすテレワーク方式です。外出や移動が多い営業職、現場職で行われることが多く、会社のサーバーやクラウドなどにあるデータを常時アクセスできるようにしておくことが必要になります。

●施設利用型

リモートワーク用に設置されたサテライトオフィス、複数の企業や個人が利用できるシェアオフィスなどを利用して仕事をこなす方式です。社員の通勤時間を削減できる、自宅では仕事しづらい人にとっても便利な方式です。

●ハイブリッド・リモートワーク：期間内において会社で働く日と、リモートで働く日が混在するような方式です。たとえば、会社勤務は週2日以上、あるいは在宅勤務する時間は月60時間まで、というように取り決めることがあります。

●フルタイム・リモートワーク：勤務時間の100%をリモートで行う方式です。自宅の事情がある場合、会社から遠い地に在住している場合など、出社ができない社員に導入します。